

フロアドレッサー

● 製品番号及び容量

56101	3. 8Kg
56301	19. 0Kg

● ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

● 特 長

- ドライメンテナンス用の高濃度水性樹脂ワックスです。
- ウレタンで塗装された体育館の木床やマンションのフローリングに、ノンスリップ性もあり比較的堅いワックス膜を作ります。
- キズがついても、乾いたバフで軽く研磨すればキズが取れ、ツヤも復元します。
- 完全乾燥後には撥水性もあります。ただし、長時間(5~6 時間以上)拭き取られず水が放置された場合は、白濁することがありますから、水をこぼした場合はこまめにふき取ってください。
- 日常の清掃は堅く絞ったモップを、お使いください。汚れがひどい場合は、中性の家庭用クリーナーを含ませた水で汚れを取り除き、その直後に乾いた布で水分を拭き取ってください。

● 塗 装 条 件

塗装方法	モップ、刷毛、アプリケーション
希釈率(%)	原則として不可
希釈剤	上水
標準塗布量 Kg/m ² /回	0.05~0.08

● 乾燥時間／塗装間隔

乾燥時間	指圧 20 分~30 分
塗装間隔	3~5 時間

乾燥時間は常温での目安であり、塗装時の温度と湿度により異なります。

● 塗装方法及び注意事項

- フロアドレッサーを塗布する前に、水拭きで汚れや埃を確実に取り除き、完全乾燥させます。
- フロアドレッサーを始めて使う時は、二回塗布してください。概略、年一回程度の塗り重ねが好ましい。
- 体育館のような広い場所の塗付には、柄杓で適切な量を撒き散らし、綺麗で乾いたモップで、できるだけ薄く塗り広げてください。作業していく間にモップにフロアドレッサーが多く含まれ塗付量が増えますので適度にモップを絞りながら塗付してください。
- フロアドレッサー自体は超微臭ですが、塗付中は換気に十分注意をしてください。塗付後もフロアドレッサー塗膜からの水分の蒸発を促進するため、できれば 3 日間は換気を十分に取るようにしてください。
- 塗付後の塗装具は水道の水でフロアドレッサーを洗い落とし、日陰で乾燥させてください。この水洗いが不十分ですと、フロアドレッサーには防腐剤が一切含まれていませんから、フロアドレッサーが腐敗して悪臭を発することがあります。
- 半年程度経過し、キズや汚れが目立つような場合は、高速バフリングマシンで軽く清掃してください。傷が取れ、つやが回復します。
- 部分的に剥がれが出たような場合は、絵筆のような小さな刷毛で、その部分だけにフロアドレッサーを少量塗布して補修してください。

エイ・エフ・エム ジャパン株式会社

〒501-8633 岐阜県羽島市堀津町横手3丁目 18-2

info@agm-j.com <http://www.afm-j.com>